

令和4年度地域活動支援事業 事例集

22 頸城区

頸城区総合事務所

頸城区

No.01

雁金城跡及びその周辺の史跡の保存、整備とPR併せ会員の知識の向上事業

文化・スポーツの振興

雁金城跡保存会

事業概要

雁金城跡の整備保存と知識の高揚を図ることを目的に、老朽化した登山道の安全対策設備の整備や歴史講座を開催した。

登山道の安全対策では、登山道にステップ、杭を設置した。また、史跡看板周辺の草刈りなどを行った。

謙信公祭ののろし上げ、歴史講座を予定どおり実施できた。教育委員会の「地域の宝」に認定された。

事業評価・今後の活動の見通し

これまでの懸案であった危険個所の整備が完了し、のろし上げ、歴史講座なども計画どおり実施できた。

今後は、本丸までの登山道、大池いこいの森第一キャンプ場からの登り口の整備や、最近イノシシが出現していることから注意喚起の看板の設置が必要となってきている。

雁金城跡保存会の会員が高齢化していることから、事業内容の精査や継続方法の検討が必要である。



事業費 1,559,335 円

補助金額 1,444,000 円

No.02

絵本「頸城鉄道物語 コッペルじいさんのひとりごと」普及事業

文化・スポーツの振興

読み聞かせサークル ワンダーランド

事業概要

地域への愛着心を育み、地域の歴史を伝えるため、頸城鉄道を題材として2021年に作成した絵本を50冊増刷し、家庭でも楽しみ学べるようにした。

くびき野レールパーク一般公開やおはなし会(月2回程度)などを活用し、頒布した。

事業評価・今後の活動の見通し

おはなし会などの機会に多くの人から絵本に興味を持ってもらうことができた。くびき野レールパーク一般公開では、多くの鉄道ファンが絵本を求めており、頸城区をPRすることができた。

今後もくびき野レールパークと連携した活動を継続していく。また、読み聞かせ会に様々な工夫を凝らし、子どもたちに頸城区の歴史や本の楽しさ、読書の大切さを伝えていく。



事業費 330,000 円

補助金額 280,000 円

No.03

くびき野レールパーク公開及び枕木交換工事事業

まちづくりの推進

NPO法人 くびきのお宝のこす会

事業概要

地域のお宝を活用した賑わいと潤いのあるまちづくりの推進を目的に、くびき野レールパークで、軽便鉄道車両の乗車体験や枕木を交換するイベントを開催した。

くびき野レールパークの一般公開は4回(5日間1,999人)、そのほか要請に応じた公開を18回(529人)行った。枕木交換を行い列車の安全運行ができるようにした。

事業評価・今後の活動の見通し

コロナ禍のため一部中止になったが、一般公開、枕木交換をほぼ計画どおりに行うことができた。また、これまでの活動が認められ国土交通省の「手づくり郷土賞」で国土交通大臣賞を受賞した。

貴重な歴史遺産であるくびき野レールパークを存続していくために、継続的に保守を行う必要があるが、会員(地元の運営委員)の高齢化と減少に対応が必要となっている。今後はえちごトキめき鉄道などとの連携を進めながら、新たな展開を期待している。



事業費 1,045,995 円

補助金額 1,040,000 円

No.04

坂口記念館を拠点とした「くびきの地力」活性化推進事業

文化・スポーツの振興

NPO法人 くびき来夢ネット

事業概要

坂口記念館の来館者増加を目的に、苔玉教室、竹灯籠教室、新そばを楽しむ会、繭玉づくり講習会、寄せ植え講習会、おひな様まつりなどを実施した。坂口記念館で提供するサカキン発酵鍋のメニューを開発し、お披露目会を実施。また、スタッフのステップアップを目的に先進地の視察を実施したほか、統一したTシャツ、エプロンを用意し、来館者がすぐにスタッフだと分かるようにして、サービスの充実に努めた。

事業評価・今後の活動の見通し

コロナ禍の対応で3密を避ける必要があり、計画していたイベントの一部が開催できないなど、来館者の目標数を達成できなかった。

今後も庭園に季節折々の花を咲かせて施設の魅力を高め、イベントを定期的に開催することで、坂口記念館の来館者を確保していきたい。また、観光協会等との連携を進め、郷土の偉人・坂口謹一郎博士の情報を発信していく。



事業費 743,957 円

補助金額 596,000 円

No.05

「大池ネイチャーミーティング」開催事業

まちづくりの推進

NPO法人 頸城区観光協会

事業概要

地元の豊かな地域資源を再認識する機会をつくることを目的に、大池まつりに合わせて、9月23日に大池ネイチャーミーティングを開催した。

大池いこいの森での火起こし、カヌー体験などのイベントを実施したほか、地元の仁野分のショウガや久比岐もちを使ったキャンプ飯の調理、キャンパーとの意見交換を行った。

事業評価・今後の活動の見通し

参加者数は70名で、計画の50名を上回り実施することができた。大池いこいの森キャンプ場のSNSへの投稿を促し宣伝を行うことができ、仁野分のショウガは内外から問い合わせが相次いだ。

キャンプ場のあり方で様々な意見を聞くことができたので、今後の運営の参考にしてキャンプ場を充実させていきたい。



事業費 687,500 円

補助金額 687,000 円

No.06

「くびきの収穫祭」開催事業

まちづくりの推進

NPO法人 頸城区観光協会

事業概要

頸城地域の農産物を広く認知してもらうことと住民の交流の機会とすることを目的に、10月15日、16日の2日間、新潟県南部産業団地の一角で「くびきの収穫祭」を開催。新米をぬか釜で炊き販売したほか、スル天、カレーライス、ステーキ丼、金魚すくいなどの露店や歌や踊りなどのパフォーマンスを行った。

事業評価・今後の活動の見通し

来場者数は延べ1,500人、市の事業(イベント)がない南川地区の最大のイベントとなり、周辺に住む外国人も多く参加され、地域の人たちとの交流の機会となった。

今後は地域の農産物を提供できる時期に計画し、外国人との交流の機会を提供しながら、地域の活性化につなげていきたい。



事業費 1,231,645 円

補助金額 1,008,000 円

No.07

頸城区のまちづくり情報発信力推進事業

まちづくりの推進

NPO法人 くびき振興会

事業概要

当振興会をはじめ区内の町内会、諸団体が活発に活動していくことを目的に、印刷機を更新し、チラシ等の印刷物で広く情報発信できるようにした。

当初計画していた機種が半導体不足のため納入が見込めない状況で、上位機種に変更して対応した。

事業評価・今後の活動の見通し

印刷機導入後、町内会、まちづくり団体などからイベントの案内チラシ、総会資料など大いに利用してもらい地域活動の支援を行うことができた。

今後も印刷機などの大型備品の更新が必要となることから、積立など資金確保を検討していく。



事業費 2,141,900 円

補助金額 2,000,000 円